

問1 広大な領土を持つロシア連邦において、特定の山脈を境にした地域の区分について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年

和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|------------------------------------|
| 1. その山脈を境にして、北側が北極圏、南側が温帯地域と明確に区分されている。 | 2. その山脈を境にして、西側が太平洋に注ぐ河川、東側が北極海に注ぐ河川の分水嶺となっている。 | 3. その山脈はロシアと中国の国境線となっており、国家間の境界としての役割を持つ。 | 4. その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。 |
|---|---|---|------------------------------------|

問2 フランスの首都パリは北緯50度付近に位置し、日本の最北端よりも高い緯度にあります。それにもかかわらず、緯度の割に冬の寒さが穏やかである理由を、位置関係の背景から説明したものととして最も適切なものを選びなさい。（2022年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 高緯度地域特有の白夜現象によって、冬場でも日照時間が非常に長くなるため。 | 2. 地中海から吹き付ける高温乾燥な風の影響で、年間を通じて気温が一定に保たれるため。 | 3. 大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上を、偏西風が吹いて温かい空気を運んでくるため。 | 4. 本初子午線（経度0度）に近い場所では、季節風の影響を受けにくいという特性があるため。 |
|---|---|--|---|

問3 EU（欧州連合）では、2000年代以降に東欧諸国が相次いで加盟したことにより、加盟国間での経済状況の違いが大きな課題となっています。各国の経済水準を比較する際に指標として用いられる、国民1人あたりの生産額を示す統計数値を何と言いますか。（2020年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|---------------------|---------------|
| 1. 消費者物価指数 | 2. 実質経済成長率 | 3. 一人当たりの国内総生産（GDP） | 4. 国民総所得（GNI） |
|------------|------------|---------------------|---------------|

問4 ヨーロッパ諸国の経済指標をまとめた資料において、一人あたりの国民総所得（GNI）が2万ドルに満たない国の多くが2004年以降にEUへ加盟した国々であるという特徴が見られます。このような加盟国間の経済格差によって生じている事象として、最も適切なものはどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 一人あたりの国民総所得が低い国々は、EU独自の共通通貨であるユーロの導入を制度上一切認められていない。 | 2. 加盟国間の格差を是正するため、所得の高い東側の新興加盟国から、経済の低迷する古い加盟国へと巨額の補助金が流れている。 | 3. 経済水準を一定に保つため、2004年以降に加盟した国々に対してのみ、EU域内での関税が特別に課されている。 | 4. 賃金水準の差を背景として、2004年以降の加盟国から、比較的所得の高い西側の加盟国へと労働力が移動している。 |
|--|---|--|---|

問5 ヨーロッパのアルプス山脈を源流とし、ドイツやオランダなどを経て北海へと注ぐライン川のように、複数の国を流れ、条約によってどの国の船でも自由に航行ができる河川を総称して何と呼びますか。（2026年 愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 内陸河川 | 2. 国境河川 | 3. 外来河川 | 4. 国際河川 |
|---------|---------|---------|---------|

問6 世界有数の自動車生産国であるドイツが、近年進めている環境政策とその背景について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2020年

東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 環境負荷を低減するため、エンジン排ガス規制を強化し、ディーゼル車の割合を減らす対策に力を入れている。 | 2. 氷河地形を守るための対策として、ガソリン車の利用をさらに増やし、電気自動車の普及を制限している。 | 3. 国内の石炭産業を保護するため、排ガス規制を緩和し、石炭を燃料とする車両の開発を推進している。 | 4. 城郭都市の景観維持を優先するため、すべての自動車の輸出を停止し、国内販売のみに限定する政策をとっている。 |
|---|---|---|---|

問7 地中海沿岸の国々で広く栽培されている農産物のうち、夏の乾燥に強い樹木作物であり、その果実が現地料理に欠かせない油の主な原料となるものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|-------|---------|
| 1. トマト | 2. オレンジ | 3. 小麦 | 4. オリーブ |
|--------|---------|-------|---------|

問8 ロシアの領土において、ヨーロッパとアジアを分ける境界となっている山脈と、その東側のシベリア地方から極東にかけて広がる広大な針葉樹林の名称の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2020年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|----------------|
| 1. アルプス山脈 — タイガ | 2. ウラル山脈 — ツンドラ | 3. アルプス山脈 — ツンドラ | 4. ウラル山脈 — タイガ |
|-----------------|-----------------|------------------|----------------|

問9 欧州連合（EU）の歩みについて、経済統合の過程を時系列に沿って説明した記述として、最も適切なものはどれですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 1993年に共通通貨ユーロが導入され、2002年に欧州連合が発足した後、2016年にイギリスが国民投票を経て即日離脱した。 | 2. 1995年にイギリスが離脱を決定したことを受けて、2002年に経済格差を是正するための共通通貨ユーロが東ヨーロッパを中心に導入された。 | 3. 1993年に欧州連合が発足し、その後2002年から共通通貨ユーロの紙幣・硬貨の流通が始まり、2020年にはイギリスが正式に離脱した。 | 4. 2002年に欧州連合が発足した直後、東ヨーロッパからの労働移動を制限するために1993年の移動自由化が撤回された。 |
|--|--|---|--|

問10 国内で消費される食料のうち、どの程度を国内生産で賄えているかを示す指標を「食料自給率」と呼びます。オランダやフランスといったヨーロッパの国々が、日本と比較して小麦や乳製品の食料自給率が高い水準にある理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 国土の大部分が乾燥帯に属しており、限られた水資源を輸出用の果実や野菜の栽培だけに集中させているため。 | 2. 広大な農地や平坦な地形を活かし、高度に機械化された大規模な農業や効率的な酪農が行われているため。 | 3. 山地が多く耕作面積が限られているため、生産コストを下げるためにあえて特定の高級食材の生産のみに特化しているため。 | 4. 降水量が極めて多いため、主食である米の生産を優先しつつ、余った土地をすべて小麦の栽培に充てているため。 |
|---|---|---|--|

問11 2004年に欧州連合（EU）に加盟したチェコでは、ドイツやスペインといった国々と比較して自動車の生産台数が大幅に増加しました。チェコにおいてこのように工業生産が活性化した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。 | 2. EU加盟を機に、西ヨーロッパの主要国からチェコへ熟練した労働者が大量に移住し、最新の技術を駆使した自国ブランドの生産が始まったから。 | 3. EU共通の経済政策によって、チェコの賃金をドイツと同じ高い水準まで引き上げる補助金が支給され、労働者の労働意欲が向上したから。 | 4. EU加盟国間で独自の高い関税を設定したことで、域外からの安価な自動車の流入が阻止され、チェコ国内の自動車メーカーが保護されたから。 |
|---|---|--|--|

問12 ヨーロッパでは航空機などの高度な工業製品を生産する際、ドイツが胴体、スペインが尾翼、イギリスが主翼というように部品ごとに製造を分担し、最終的にフランスなどで組み立てを行う体制がとられています。このような生産方式を何と呼びますか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 国際分業 | 2. 保護貿易 | 3. 垂直統合 | 4. 地産地消 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。	ウラル山脈はロシア連邦を東西に分けるような形で存在しており、この山脈より西側を「ロシアのヨーロッパ側」、東側（シベリア側）を「ロシアのアジア側」と呼びます。ロシアの人口や産業の多くは、この山脈の西側であるヨーロッパ側に集中しています。
問2	答え 3 大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上を、偏西風が吹いて温かい空気を運んでくるため。	パリのようなヨーロッパ西部の地域は、北緯50度付近という高緯度にありながら、西岸海洋性気候に属しています。これは、付近を流れる暖流（北大西洋海流）の影響を受けた温かい空気が、偏西風（西から吹く恒常風）によって大陸へと運ばれてくるため、同緯度のアジアや北米大陸の東岸に比べて冬が温暖になります。
問3	答え 3 一人当たりの国内総生産（GDP）	EUの拡大に伴い、比較的経済発展が遅れていた東欧諸国が加盟したことで、西欧・北欧の古くからの加盟国との間で「一人当たりの国内総生産」に大きな差が生じています。この経済的格差は、EU内での労働力の移動や、工場の移転先選定など、域内の経済活動に大きな影響を与える要因となっています。
問4	答え 4 賃金水準の差を背景として、2004年以降の加盟国から、比較的所得の高い西側の加盟国へと労働力が移動している。	2004年以降に加盟した国々と、それ以前の加盟国との間には大きな経済格差（所得格差）が存在します。EU域内では人の移動が自由であるため、より高い賃金を求めて東側の新しい加盟国から西側の古い加盟国（ドイツやフランスなど）へと労働者が移動する現象が活発になりました。これは、送り出す側の労働力不足や、受け入れる側での摩擦など、現在のEUが直面する重要な課題の一つとなっています。
問5	答え 4 国際河川	複数の国の領土を貫いて流れ、条約に基づいてすべての国の船舶に開放されている河川を国際河川といいます。アルプス山脈を水源とするライン川やドナウ川がその代表例です。これらは古くからヨーロッパにおける「天然の公道」として、国境を越えた物流や経済活動において極めて重要な役割を果たしてきました。
問6	答え 1 環境負荷を低減するため、エンジン排ガス規制を強化し、ディーゼル車の割合を減らす対策に力を入れている。	ドイツは環境意識が非常に高い国として知られており、地球温暖化や大気汚染を防ぐために、二酸化窒素などの排出量が多いディーゼル車の利用を抑制し、厳しい排ガス規制を設けることで、よりクリーンな次世代自動車への転換を急いでいます。
問7	答え 4 オリーブ	地中海性気候は「夏に雨が少なく乾燥し、冬に雨が降る」という特徴があります。そのため、夏の乾燥に耐えられる樹木作物の栽培が盛んです。選択肢の中で「樹木作物」であり、かつ「油の原料」として重要な役割を果たすのは小麦やトマトは樹木ではなく、オレンジは果実として消費されることが主で、油の原料としての重要度はオリーブと比較になりません。
問8	答え 4 ウラル山脈 ―― タイガ	ロシアを地理的にヨーロッパ側とアジア側に分ける境界にはウラル山脈がそびえています。その東側に位置するシベリア地方などの冷帯（亜寒帯）地域には、マツやモミなどの針葉樹からなる広大な森林地帯が広がっており、これをタイガと呼びます。ツンドラはさらに北の北極海沿岸に見られる、草やコケ類のみが生える地帯を指します。
問9	答え 3 1993年に欧州連合が発足し、その後2002年から共通通貨ユーロの紙幣・硬貨の流通が始まり、2020年にはイギリスが正式に離脱した。	マーストリヒト条約の発効により1993年にEUが発足しました。1995年には域内の移動の自由化が進み、2002年に共通通貨ユーロの実券流通が開始されるなど統合が深まりました。しかし、2016年の国民投票の結果を受けて離脱交渉が始まり、2020年には主要国の一つであったイギリスが正式にEUを離脱しました。この流れは、統合の深化とその後の課題を象徴しています。
問10	答え 2 広大な農地や平坦な地形を活かし、高度に機械化された大規模な農業や効率的な酪農が行われているため。	ヨーロッパ諸国、特にフランスやドイツ、オランダなどは、大規模な農地で機械を導入した効率的な生産を行っています。小麦や乳製品は、こうした平坦な地形や気候に適した産業であり、土地生産性や労働生産性が高いため、自国の消費を上回る供給が可能となっています。一方、日本は山地が多く農地が細分化されているため、これらの品目の自給率は低くなる傾向にあります。
問11	答え 1 EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。	欧州連合（EU）の加盟国間では関税が撤廃されるため、モノの移動が自由になります。チェコはドイツなどの西ヨーロッパ諸国と比較して賃金が低いため、生産コストを抑えたい外国企業が積極的に工場を建設しました。これにより、加盟後に自動車などの工業生産が急増し、経済が活性化しました。地理的な近接性と低賃金、そして関税の撤廃という条件が組み合わさった結果です。
問12	答え 1 国際分業	一つの国ですべての工程を完結させるのではなく、各国の得意とする技術や資源を活かして工程を分担することで、巨大な開発費や技術的なリスクを分散させる仕組みです。ヨーロッパではEU（欧州連合）内での経済的な結びつきが強いため、このような国境を越えた協力体制が発達しています。